報告書

JAS材利用拡大セミナー

中大規模木造建物の設計セミナー
実建物の事例に基づく中大型木造建物の課題

日時：2023年7月19日（水）15：00　～　17：00

場所：天神チクモクビル　4F

講師：井上正文先生（大分大学名誉教授）

1. 集計結果

【申込・参加者業種別】

2023.07.20

業種	申込		参加	
	人数	割合	人数	割合
設計	44	51%	37	54%
工務店	8	9%	5	7%
木材・製材	9	10%	8	12%
メーカー	8	9%	6	9%
商社	3	3%	1	1%
行政	2	2%	3	4%
学校	3	3%	0	0%
その他	9	10%	9	13%
計	86	100%	69	100%

2. 結果概要

登録者	参加者	参加率
86	69	80%

３. アンケート集計

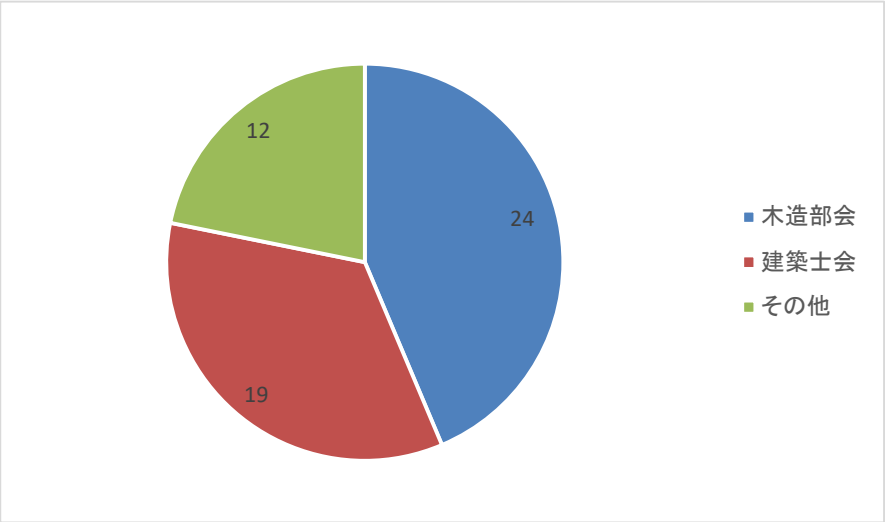
アンケート設問　7問

アンケート提出者数　55名

回答数　79%　（55名／参加者69名）

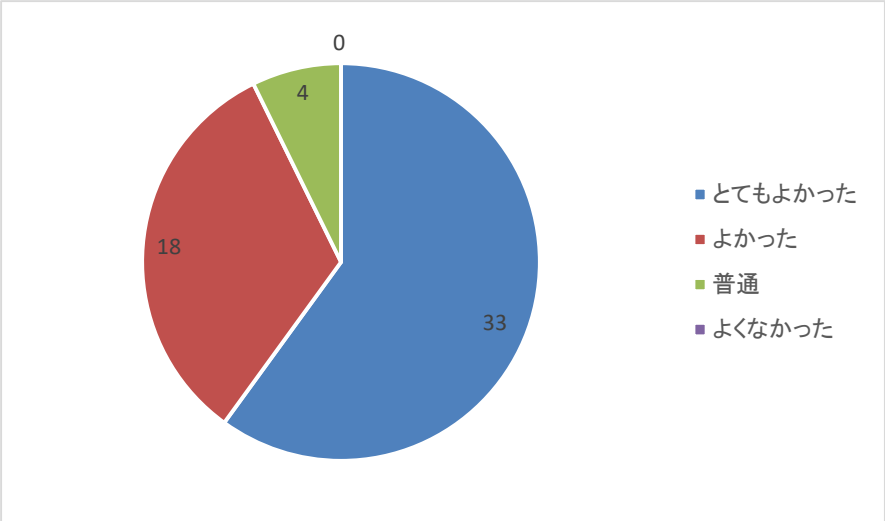
１. このセミナーが開催されることをなにから知りましたか？

木造部会	建築士会	その他
24	19	12



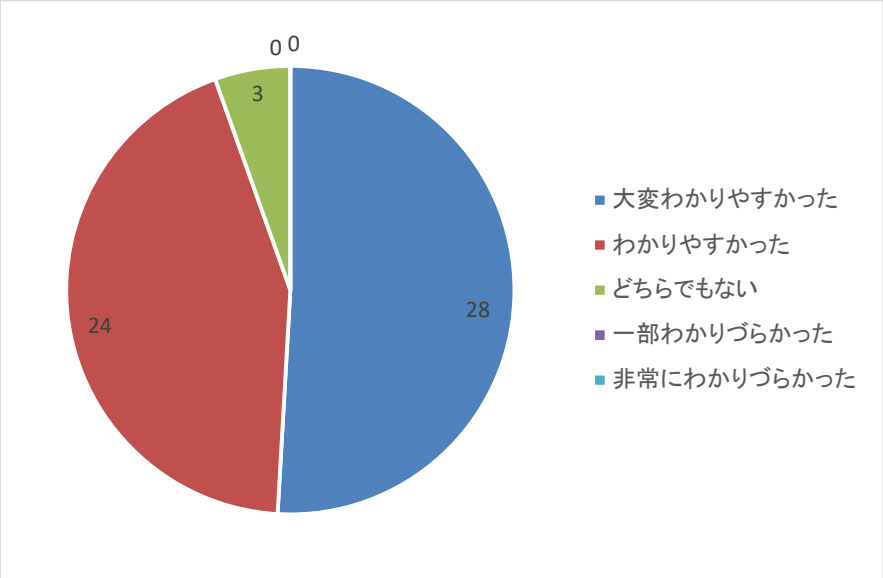
２. 本日のセミナーはいかがでしたか？

とてもよかった	よかった	普通	よくなかった
33	18	4	0



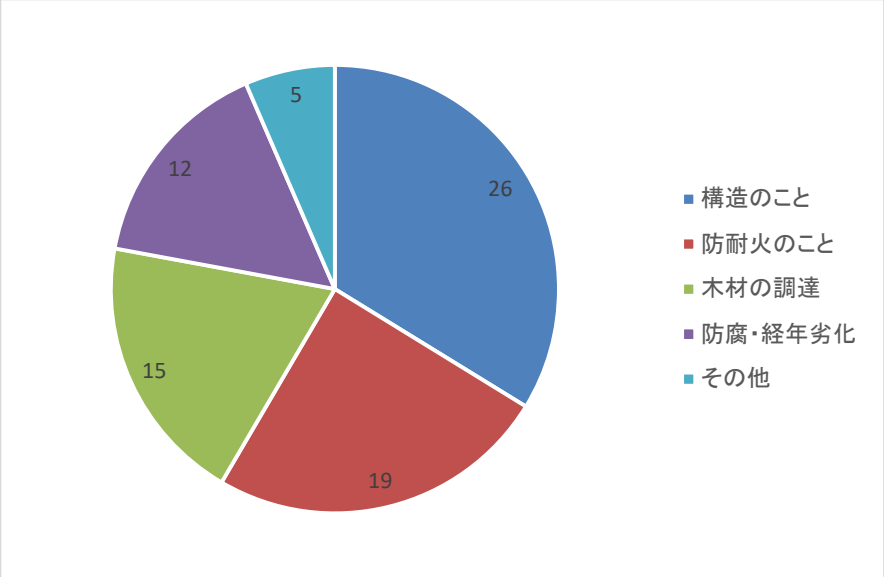
3. 本日のセミナーの内容はいかがでしたか？

大変わかりやすかった	わかりやすかった	どちらでもない	一部わかりづらかった	非常にわかりづらかった
28	24	3	0	0



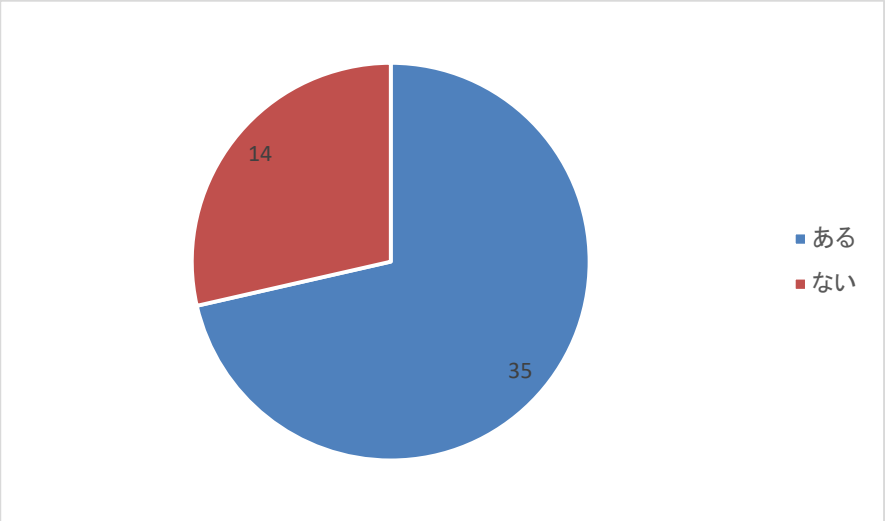
4. 木造建物を設計するにあたり困っていることは何ですか？（複数回答）

構造のこと	防耐火のこと	木材の調達	防腐･経年劣化	その他
26	19	15	12	5



５. 実務でJAS製材を使用したことはありますか？

ある	ない
35	14



６. 今後、木造部会で取り扱ってほしいテーマはありますか？

	項目
1	2025年の法改正に関して
2	CLT関係
3	４号特例縮小の施行後の流れを注視しています。
4	現在早生造林が流行りですが、広葉樹活用が気になります。また九州は杉の大径化の問題があり、大径材を大きく使うのか小割等で利用するのか大きな問題と思います。
5	集成材のこと
6	事例紹介や課題に関しての対応
7	新法細分化解説
8	木造準耐火構造（中大規模）
9	中大規模建物の防耐火の法規制
10	設計演習　実務的な講習
11	老人ホーム、保育園など
12	木造ビルに関する取り組み等の話

7　中大型木造建物振興にはどんな課題があるのでしょうか？

皆様のご意見をお聞かせください。

	項目
	木造に対する耐火要求が厳しいため振興が進まない問題を感じます。
	国産材を使用することが最優先課題と考えており、ロングスパンなどスギを使用する際の様々なJAS基準及び認定機関等の早急な整備が必要と考えております。また、現実的には公共建築物が高度経済成長前後に施工されたものについて、建て替えの時期を向かており、地方自治体の積極的な取り組みが、広報になるとも考えます。
	経験上も「〇〇産材を使用すること」で苦労したこともあり、行政、山の人、設計者、施工者のやりとりが必要。
	納期と費用。納期がわからないため工事工程が組めない。また、時間がたってコストが変わって不信をまねく
	大変参考になりました。
	中大型木造に対応できるプレカット工場。また、構造設計事務所などの充実
	中大規模木造を計画する場合の設備計画、RC、Sベースでの考え方にしばられていて木造の計画に適したものにならない。
	コストと工期に対して不安面がある。
	木造を取り扱う会社をあまり知らないので紹介してほしい
	WEBでも対応してほしい。
	大工、鳶等の関係人材不足があるのでは？
	間伐がなされていないので大きな材の確保が困難であると聞きましたが、実態はどうなのでしょう？
	JAS材の調達とコスト。～現場で苦労した。（予算調整）
	設計、工事の人手（知識）不足
	本日はありがとうございました。
	木造の構造設計者が少なすぎる。
	中大型に対応できる施工者の育成が必要
	大工、鳶等の関係人材不足があるのでは？
	大断面の乾燥の難しさと、そのノウハウを持った工場が少ないこと
	中割れや接着不良で部材がハネられ、歩留まりが非常に悪いため、そのハネられた木材（製材、集成材とも）を有効に利用する方法が必要
	技術者の不足（設計、施工）。消費者、発注者の認知の不足
	国産材、強度、適材適所での運用。流通材の使用。
	行政など発注者側への情報伝達（模造の良さ、設計、建て方など）

	設計者の木造化への理解推進
	経験上も「〇〇産材を使用すること}で苦労したこともあり、行政、山の人、設計者、施工者のやりとりが必要。

2023.07.19
中大規模木造建物の設計セミナー，JAS材利用拡大セミナー
主催：（一社）福岡県木材組合連合会　独立木造部会
共催：（一社）九州木質建物協議会
実建物の事例に基づく
中大規模木造建物の
井上正文